

「ずっと自宅、ときどき入院」

医療と介護の連携について、関係機関との顔の見える関係づくりを行うとともに、「地域包括ケアシステムの深化」と「地域共生社会の実現」を目指します。

**令和5年
1月26日(木)
18:30~20:30**



熊本テルサ テルサホール(1階)

①新型コロナウイルス感染症の基礎知識と後遺症について

講師：熊本機能病院 コロナ後遺症外来 宮崎博喜医師
質疑応答座長 末藤久和（すえふじ医院院長）

より皆様の疑問にお答えするために事前質問受付を実施させていただき、当日の質疑応答にできる限り反映させていただきます。ご質問がありましたら申し込み時にメールまたはFAXにて受付いたします。ただし、個別へのご返答はいたしかねますのでご了承下さい。

②医療機関と在宅支援の連携あるある話

八代市第3地域包括支援センター センター長 中田秀博氏

③医療と介護の連携シート付お薬手帳（2023バージョン）の紹介
ささえりあ水前寺 生活支援コーディネーター 大槻由美

定員：100名 参加費：無料
申込方法：TEL (362-0065) FAX (362-0070)
メール (ootsuki@toueikai.or.jp)
お名前・所属・連絡先をお伝えください。
申込締め切り：令和5年1月20日（金）17：00



* 会場の感染防止対策は万全を期すよう努めますが、ご参加の方はマスクの着用をお願いいたします。
* 駐車場の割引はありません。有料となりますのでご注意ください。
* 新型コロナウイルスの感染状況によっては研修会を中止または延期する場合がございます。